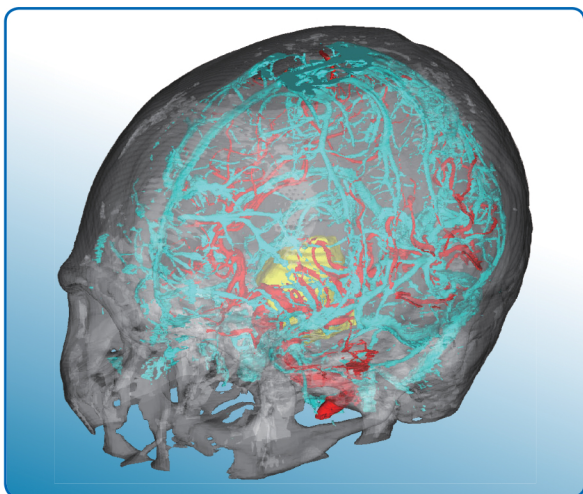
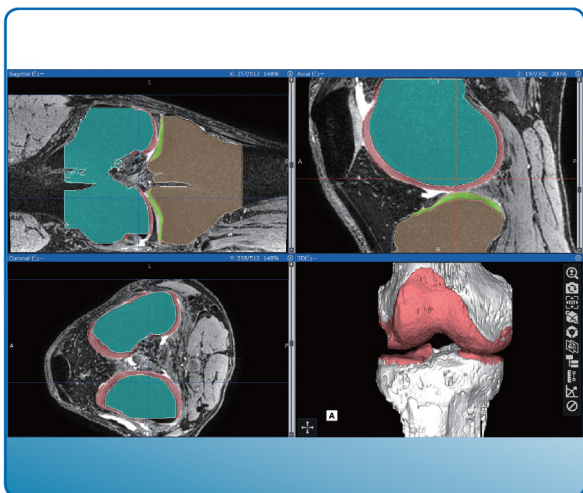
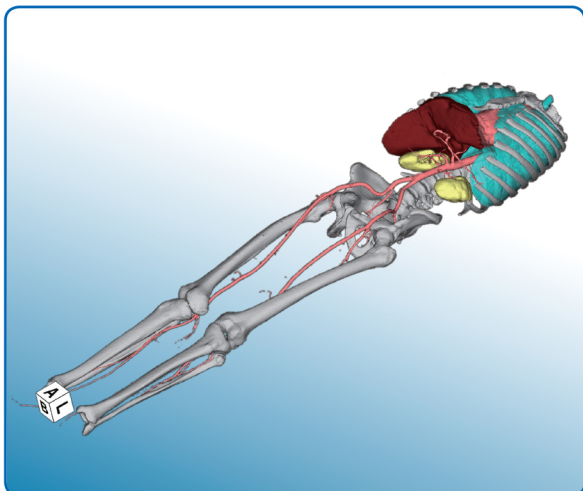




ZedEdit



ZedEdit は、C TやM R I 等から得られる2次元スライス画像から3次元可視化・計測・シミュレーションを行うソフトウェアです。

DICOMをはじめ、BMP・T I F F・R A Wにも対応しており、自由に3次元可視化、面積や体積の計測、シミュレーションを行うことができ、生成した3次元モデルはポリゴンで構成されたサーフェスモデルとしてS T LやD X F形式で出力することが可能です。出力したデータは応力解析や3 Dプリント等のさまざまな分野で応用が可能です。

また、外部S T Lデータを画像データの中に取り込んで、一緒にシミュレーション評価することも可能です。

特徴と機能

- 2次元スライス画像あるいは3次元モデル上の点を指定して、距離・角度や面積・体積の計測が可能
- Axial、Sagittal、Coronalの各方向から編集でき、マスクを作成することで任意の領域を抽出することが可能
- ユーザ独自の座標系を定義し、さまざまな角度のスライス画像の保存が可能
- 任意位置・任意方向の平面において、3次元モデルをカットし、再構成したスライス画像の表示・確認が可能。また、3次元画像とスライス画像を同時に表示可能
- D R R (Digitally Reconstructed Radiograph)の作成に対応
- 外部S T Lデータのインポートに対応
- 作成した3次元モデルのS T L、D X F、P L Yデータのエクスポートに対応